

国際レッサーパンダデー

レッサーパンダの生息地を守ろう！

多くの動物園で出会えるレッサーパンダですが、野生の生息数は2,500～10,000頭と推定されています。

減少の理由は、生息地の分断化や森林伐採、密猟などです。

毎年9月第3土曜日は国際レッサーパンダデーです。レッサーパンダデーを提唱している国際的な保全団体「レッドパンダネットワーク」では、現地の人への自然や動物と共存していくための教育や森林再生活動など幅広い活動を行なっています。

世界中の動物園などでは、さまざまなイベントを通して、レッサーパンダのことをより詳しく知ってもらう活動を行なっています。



■ レッサーパンダを観察しよう！

多摩動物公園で活動する東京動物園ボランティアズ（TZV）のドーセントグループ（DG）といっしょに、レッサーパンダの観察に挑戦しましょう！参加者にはオリジナルポストカードをプレゼントします。

※雨天・熱中症警戒アラート発令時には中止になることがあります

かんさつシートの配布 限定 250 枚

9月15日（日） 13:00～14:30

レッサーパンダ舎前



■ キーパーズトーク

※雨天中止

9月14日（土） 14:15～14:30 頃

レッサーパンダ舎前

■ スペシャルキーパーズトーク

レッサーパンダの飼育担当者が特別ガイドを行います。普段は聞けない話が聞けるかも！？

9月16日（月・祝） 15:30～16:00 頃

ウォッチングセンター内 動物ホール